

平成11年4月23日
原子力調査室

1. 出張先

パラオ共和国、ミクロネシア連邦

2. 出張の期間

1999年4月25日(日)～5月2日(日)

3. 目 的

南太平洋諸国フォーラム(SPF)は、南太平洋の16カ国・地域からなる連合体で、政治・経済等幅広い分野で共通の関心事について協議する組織であり、地球温暖化に向けた特別声明を出すなど、環境問題に強い関心と懸念を表明している。

本年3月に引き続き、将来の日本とSPF諸国との友好関係の維持・強化及び、今後の専門家・実務者交流の促進を目的として関係者との懇談を行う。

4. 日 程

4月25日(日)	羽田発	グアム着
	グアム発	コロール着
26日(月)	ナカムラ・パラオ大統領等への訪問	
27日(火)		
28日(水)	コロール発	ヤップ経由 グアム着
29日(木)	グアム発	トラック経由 ボンベイ着
30日(金)	ネナ・ミクロネシア大統領等への訪問	
1日(土)	ボンベイ発	グアム着
2日(日)	グアム発	成田着